

県本部第105回中央委員会

日時：2022年7月15日(金) 10:00
 会場：福島市「とうほう・みんなの文化センター」
 議案：2022春闘中間総括、
 自治労第96回定期大会
 代議員の選出、ほか(予定)

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:jichou@jichiro-fukushima.or.jp

第832号

2022年(令和4年)

6月1日

福島市寛町1-21
 自治労福島県本部
 発行人 澤田 翔一

がんばろう福島

東日本大震災
 から11年

10周年復興祈念事業を開催

「縁(えにし)に感謝 希望はつながる」



復興への思いなどが語られたパネルディスカッション

また、立谷秀清相馬市長、今井照自治総研主任研究員、藤本初雄人政府本部副中央執行委員長(元自治労本都現業局長)、鈴木隆一南相馬市生涯学習課長、(元南相馬市職労執行委員長)

「縁(えにし)に感謝」と題して、自治労福島県本部は4月21、22日の2日間、福島市「福島グリーンパレス」において、東日本大震災10周年復興祈念事業を「縁(えにし)に感謝 希望はつながる」と題して開催した。

自治労福島県本部は4月21、22日の2日間、福島市「福島グリーンパレス」において、東日本大震災10周年復興祈念事業を「縁(えにし)に感謝 希望はつながる」と題して開催した。

2022年は東日本大震災から11年となるが、本事業は昨年開催予定だったところ、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が1部3県で解除されていなかったことが延期となっていた。

1日目の式典では同会が自治体職員に与えたメンタルヘルスの影響・10年の教訓と課題」と題して自治体職員の災害トラウマについて講演が行われ、「災害が発生したときには住民の不満は自治体職員に向かいやすい。支援者への支援は重要な課題であり、支援者の休息は被災者のためになる。また、新規入職者への支援も欠かすことができない」と話があった。

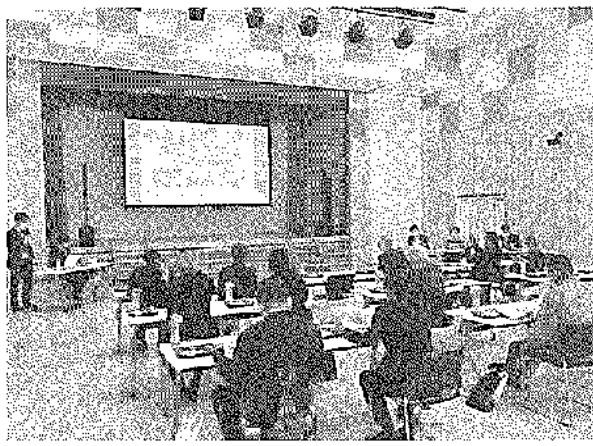


講演する福島県立医科大学 前田教授

「縁(えにし)に感謝 希望はつながる」と題して、自治体職員の災害トラウマについて講演が行われ、「災害が発生したときには住民の不満は自治体職員に向かいやすい。支援者への支援は重要な課題であり、支援者の休息は被災者のためになる。また、新規入職者への支援も欠かすことができない」と話があった。

2日目のファイルドリックは、新型コロナウイルスの4人による、支援を受けた立場、受けた立場、それぞれからパネルディスカッションが行われた。当時の状況や苦勞、復興に向けた思いなどが、大和田新さんのコーディネートにより発言された。最後に自治体職員へのメッセージで締めくくられた。

また、立谷秀清相馬市長、今井照自治総研主任研究員、藤本初雄人政府本部副中央執行委員長(元自治労本都現業局長)、鈴木隆一南相馬市生涯学習課長、(元南相馬市職労執行委員長)



大熊町職労 愛場執行委員長から説明を受ける参加者

イルス感染症対策として、十分な距離を保ち、参加者54名が大型バス3台にわかれ開催した。バスは津波の被害や原発事故の影響が大きかった浪江町、大熊町、富岡町を回り、東京電力廃炉資料館にも足を運んだ。

浪江町、大熊町では、浪江町職労、大熊町職労の協力を得て震災・原発事故の影響、町の現状などについて説明し、復興はまだまだ道半ばである状況を参加者に訴えた。

参加者からは現在の状況について詳しく質問が出る場面もあり、説明者は丁寧に説明を行った。

また、福島第一原子力発電所について、福島県民にとっては日常的に入ってくる情報も、地理的に遠く離れると知る機会は少ないことから、参加者は真剣に話に聞き入っていた。

じちろう共済WEBセミナー

セミナー項目	配信期間
団体生命共済	6/30(木)まで
じちろうマイカー共済	※団体生命共済は、6/1から新制度の内容に変わります。
長期共済・税制適格年金	

1 D: fukushima
 パスワード: 0630web



団体生命共済抜本改正 動画配信中

今年10月(募集は6月開始)から、新しい団体生命共済が始まります。動画を配信していますので、下の二次元コードを読み取り、ご視聴ください。

また、自分の掛金がどのようになるのか、サイトで試算することができます。【アクセスコード jichiro】を入力してご利用ください。



当面の日程

6月15日(水)~16日(木)	2022自治労福島県本部スポーツ大会 (軟式野球)
7月15日(金)	県本部第105回中央委員会
7月30日(日)	県本部労働学校①
8月5日(金)	県本部労働学校②
8月8日(日)	東北地連スポーツ大会 開会式・事前会議
8月9日(火)	東北地連スポーツ大会 (バレーボール、軟式野球)
8月10日(水)	東北地連スポーツ大会 (軟式野球)

自治労福島県本部 (共済推進委員会) 電話: 024-521-0336



第26回参議院全国比例区選挙 自治労組織内候補予定者

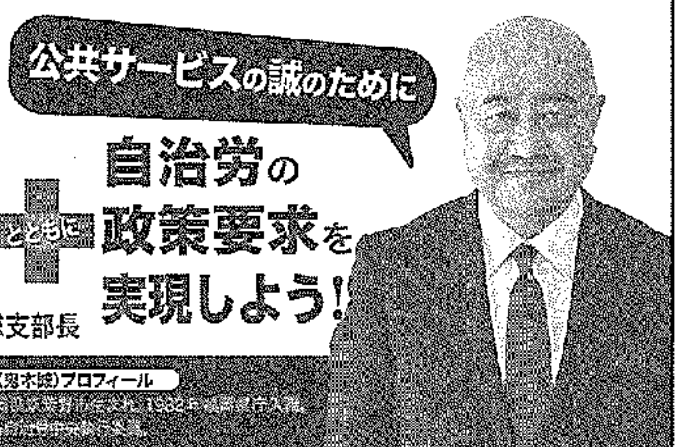
鬼木まこと

おにき

公共サービスの誠のために

自治労の政策要求を実現しよう!

立憲民主党参議院比例第15総支部長



LINE公式アカウント @oniki (LINE) 024-521-0336

自治労は、第26回参議院選挙の全国比例区に「鬼木まこと」さんの立候補を決定しました。

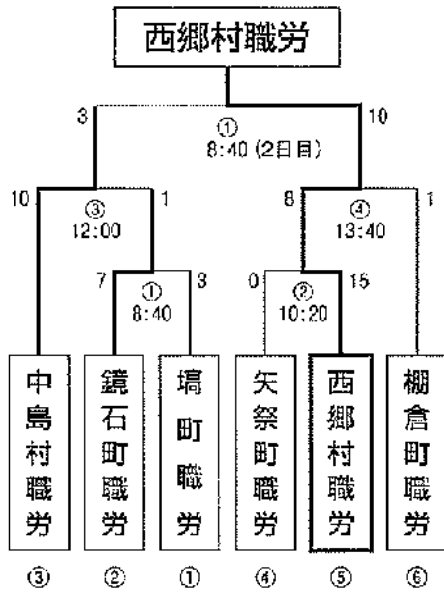
鬼木まこと(鬼木雄)プロフィール
 1959年10月1日(水)生まれ。1982年参議院議員入会。2014年から自治労福島県本部支部長。

第41回全日本自治体職員スポーツ大会(野球)各総支部予選大会の結果



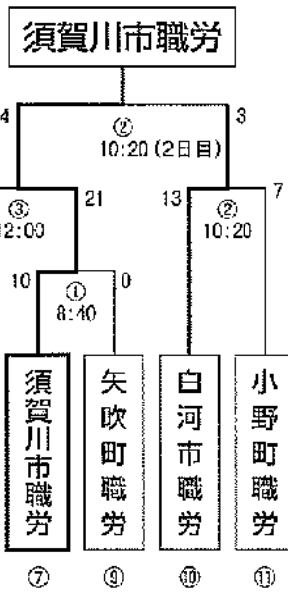
県南

5月7日(土) ~8日(日)



Aブロック

玉川「村民グラウンド」



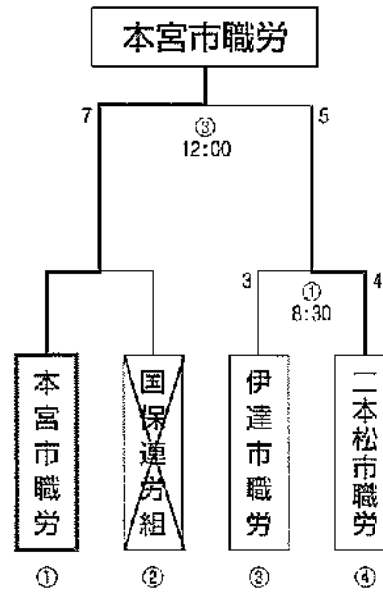
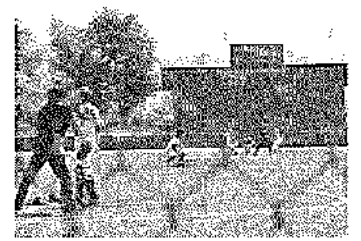
Bブロック

平田村「総合運動場野球場」



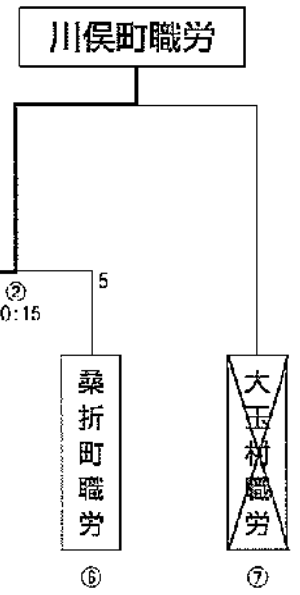
県北

5月19日(木)



Aブロック

福島市「信夫ヶ丘球場」

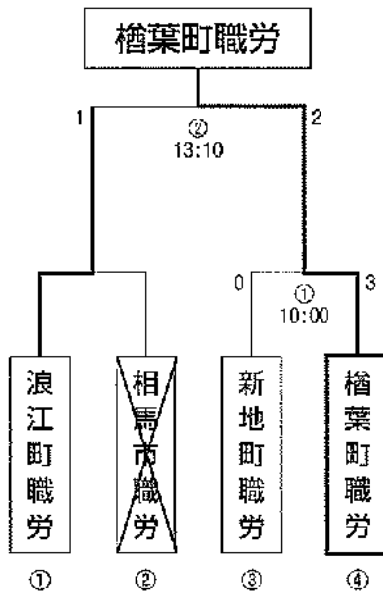
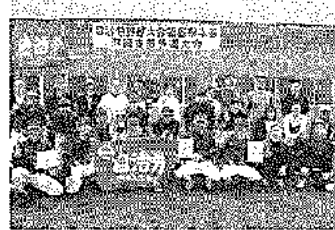


Bブロック



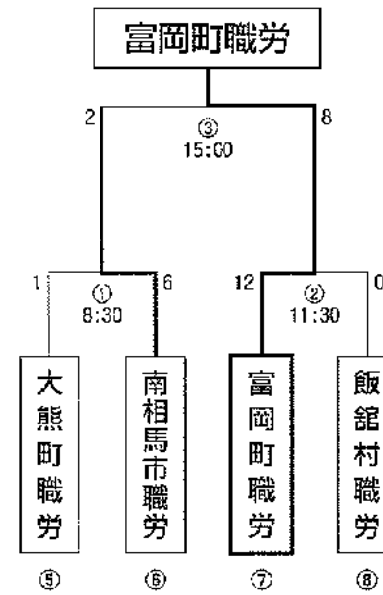
浜

5月21日(土)



Aブロック

富岡町「富岡町野球場」

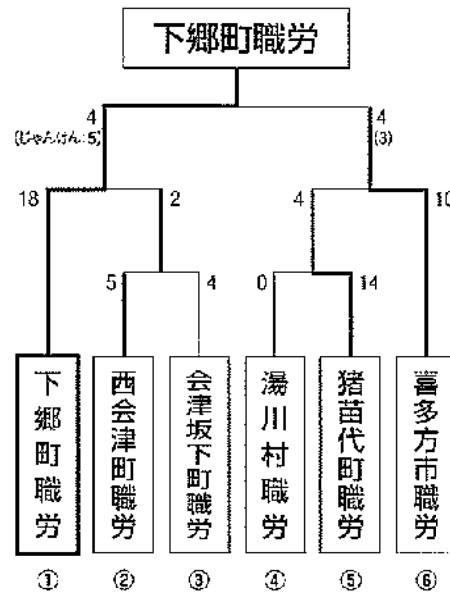
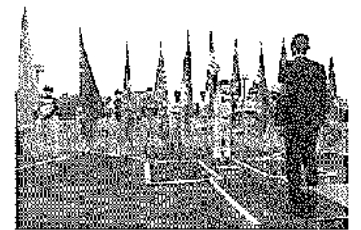


Bブロック



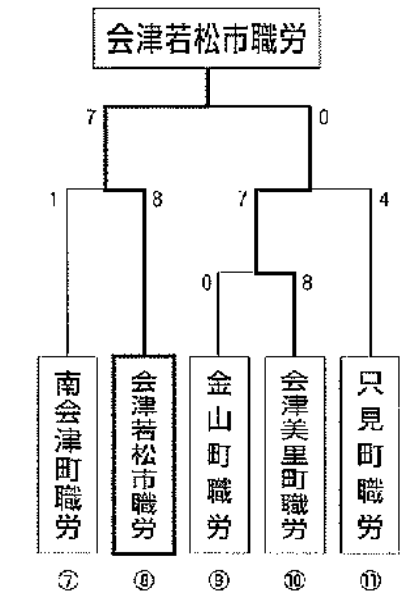
会津

5月13日(金) ~14日(土)



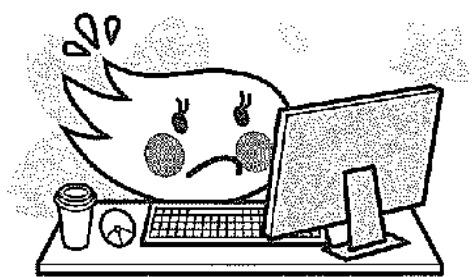
Aブロック

押切川公園野球場



Bブロック

ひばりが丘球場



じちろう共済

総合共済

団体生命共済

退職者共済

長期共済

税制適格年金

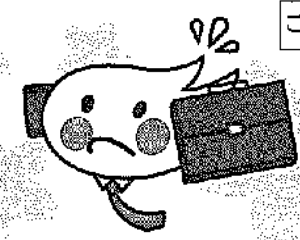
子ども保障給付タイプ

住まいる共済

マイカー共済

がんばる
あなたの
新生活を
応援します

在職中の保障に加えて
積み立てタイプの共済もあります



こくみん共済 NEWS 5121V300

こくみん共済(全労済) 全国で利用できる
自治労共済 推進本部
全日本自治労共済連合会

【契約には必ずパンフレットをご覧ください】
こくみん共済(全労済)は、労働者の生活安定と福祉の向上を目的として、労働者を対象とした共済制度です。共済の積立金は、労働者の生活安定と福祉の向上に貢献することを目指しています。この共済は、労働者の生活安定と福祉の向上に貢献することを目指しています。この共済は、労働者の生活安定と福祉の向上に貢献することを目指しています。